

平成29年度 12月定例会会議録

- ◎招集年月日 平成29年12月15日(金)
- ◎開催日時 平成29年12月27日(水) 午後3時～午後4時37分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 委員のひと言

- ・北原教育長より、資料「大晦日 二年詣りは四日市場八幡宮へ」に基づき発表
- ・委員長より、まさに「暮らしのなかの食」の内山講師が話される「関係性」の中から育まれる「いのち」の場所を構築しているよい話を聞かせてもらったとの感想が述べられた。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
(質疑なし)

第2 報告事項

(1) 市議会12月定例会一般質問から

- ・資料に基づき教育次長報告
- ・委員より、関連して、伊那中学校の「よりよい教育環境推進会議」で通学路の照度を確保するため防犯灯の増設の要望があったとの質問があり、学校教育課長から、防犯灯の設置については、学校から市へ要望を上げるのではなく、設置場所の区から区長を通じて危機管理課へ要望を上げる形で整備してきており、合わせて、通学路の防犯灯については電気料も伊那市で負担している。市域が広く予算の制約もあり徐々に整備を進めている状況であり、それぞれ対象地区の区長を通じ要望を上げてほしいとの説明があった。
- ・職務代理者より、関連して、伊那中学校の「よりよい教育環境推進会議」では、小黒川のスマートインターの開通に伴う交通量の増加を懸念する意見は出なかったか質問があり、委員から、出なかったとの説明があった。

- ・職務代理者から、県道伊那駒ヶ根線の上荒井から大芦町にかけて道幅が狭くカーブしており交通量の増加は好ましくないとの指摘があり、教育長より、伊那中学校からは、交通量が増えている実感はないとの話を聞いているが、記者会見等では1日1,600台を超える利用があるとの発表もあり確認したいとの説明があった。

- (2) 人権同和教育講座について
- (3) 長谷地区成人式（1月1日）について
- (4) 高遠町地区成人式（1月2日）について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・委員長から、成人式での「伊那市の歌」の斉唱は3番まで行うことを確認するよう指示があり、生涯学習課長より、8月の成人式の反省会で両館長に伝達済であるとの説明があった。

- (5) 春の高校伊那駅伝「1校1チーム応援運動」の拡大展開について
- (6) 長野県市町村対抗駅伝伊那市チーム選考会、練習会について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長より、応援旗は市内の高校を含むすべての出場チーム分を作成するのか質問があり、スポーツ振興課長より、全出場チーム分を作成し、駅伝大会では陸上競技場に掲示し、大会終了後はそれぞれの学校に送付している。また、1校が3チーム分ほどを作成し、保育園・学校の負担が増しているため対象の拡大を図るものであるとの説明があった。

- (7) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
(質疑なし)

- (11) その他

- ①「暮らしのなかの食」実践発表会講演記録について

- ・資料に基づき指導主事説明

5 その他

- (1) 1月の日程について
- (2) 2月の主な日程について
 - ・2月定例会 2月22日（木）午後1時30分 伊那公民館
 - 公民館長との懇談 同日 午後3時30分 //

6 閉 会